

CONTENTS

特集 ARDS の今を語り尽くす

責任編集 片岡 惇, 中島 幹男, 則末 泰博

- 1 巻頭言 1
コロナ禍を乗り越えた今こそ、ARDS を語り合おう
片岡 惇 練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門
- 2 新しい ARDS の定義と今後の展望 7
我々は Dr. Ashbaugh の呪縛から解放されるのか？
則末 泰博 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門/呼吸器内科
- 3 ARDS のフェノタイプと precision medicine 15
COVID-19 パンデミックを経た薬物治療の未来
片岡 惇
- 4 急性低酸素性呼吸不全に対する非侵襲的呼吸補助 27
蓄積してきたエビデンスと実際
櫻谷 正明 JA 広島総合病院 救急・集中治療科
岡野 弘 聖路加国際病院 集中治療科
- 5 肺保護換気のこれまでとこれから 41
生理学的背景と 1 回換気量/プラトー圧、適切な指標とは何か？
中島 幹男 東京都立広尾病院 救命救急センター
- 【コラム】メカニカルパワーとは？ 50
Dr. Gattinoni のメッセージを読み解く
川村 篤 大阪母子医療センター 集中治療科
- 6 ARDS における適切な PEEP とは？ ARDS=high PEEP は真か？ 57
経験的な PEEP 設定と経肺圧に基づく設定との整合性をはかる積み重ねが重要
高橋 慶彦 前橋赤十字病院 集中治療科・救急科
加茂 徹郎 東京都立墨堤病院 集中治療科
- 7 リクルータビリティとリクルートメント手技 69
呼吸生理学的解釈と臨床実践のエッセンス
中山 龍一・文屋 尚史 札幌医科大学医学部 救急医学講座
後藤 祐也 札幌医科大学医学部 集中治療医学
- 【コラム】EIT による PEEP 設定法 80
PEEP 設定の実際と解釈上の注意点
吉岡 晃佑・片岡 惇 練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門
- 8 危険な自発呼吸とは何か 89
安全な自発呼吸を温存するための方法
星野 太希・吉田 健史 大阪大学大学院医学系研究科 生体統御医学講座 麻酔・集中治療医学教室
- 【コラム】横隔膜機能不全と横隔膜保護換気 98
自発呼吸を意識した人工呼吸器管理と横隔膜エコー検査の実際
木庭 茂 練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門

- 9 腹臥位療法中の管理を語り尽くす 105
生理学的背景とエビデンス, 実臨床におけるポイント
対東 俊介 広島大学病院 診療支援部 リハビリテーション部門
志馬 伸朗 広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学
- 10 「ARDS の “今” を語り尽くす」アンケート結果 114
日常の管理に関する回答者の本音とエキスパートの戦略
中島 幹男
- 11 座談会 122
ARDS の今を語り尽くす
司会 片岡 惇
則末 泰博
中島 幹男
竹内 宗之 国立循環器病研究センター 集中治療部

連載

- ◆ え?知らないの?手術支援ロボットの使い方 136
〈シリーズ構成: 上岡 晃一 東京医科大学病院 臨床工学部〉
山田 二三歩 横浜市立大学附属病院 ME センター
- ◆ 集中治療に関する最新厳選 20 論文 142
田邊 翔太 松江赤十字病院 救急部
吉田 英樹 聖マリアンナ医科大学 救急医学

- ◆ 倫理規定 150
◆ 次号予告 151

注意 本誌に携わった全員が、本誌に示す情報が正確で、実臨床を反映したものとなるよう極力努力した。しかしながら、編著者ならびに出版社は、本誌の情報を生じたいかなる不都合に対しても責任を負うものではない。薬物の使用にあたっては、個々の薬物の添付文書を参照し、適応、用量、付加された注意・警告に関する変化を常に確認されたい。